

【R版】

今日から家族、  
そして恋人。

【合本版】

第3集

Presented by

あずせ



# 目次

第09話  
…004

第10話  
…034

第11話  
…060

第12話  
…088



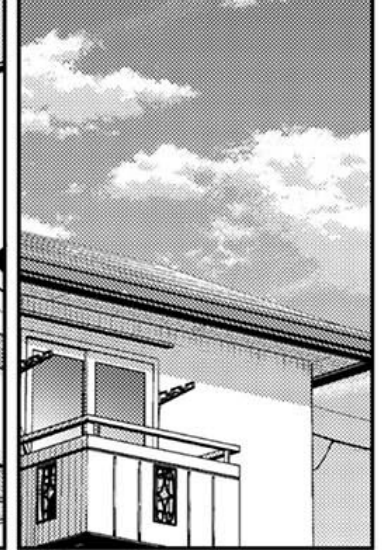


今日から家族、  
そして恋人。

Presented by

あずせ

第9話







むねがっ

えっ  
ちよっと



勉強も  
大事だろうけど

今しか  
できないこと

やろうぜ!



わっ  
わかりましたから

ほらこっち  
来なよ



ひな...もっかい  
最初から始めていい?

そうこなくっちゃ

ちよっとだけ  
ですよ



うん







なんか

いいなあ



凜ちゃん



負けてたら  
お腹へった

いい時間ですし  
何か作りますか

もうすつぽん肉は  
ありませんよ

まじ！  
料理も楽しみ  
だったんだよね

えーっ



はいッ

喜んで——っ



ご飯食べる前に  
お風呂入るけど

一緒に入る？





おっぱいでか



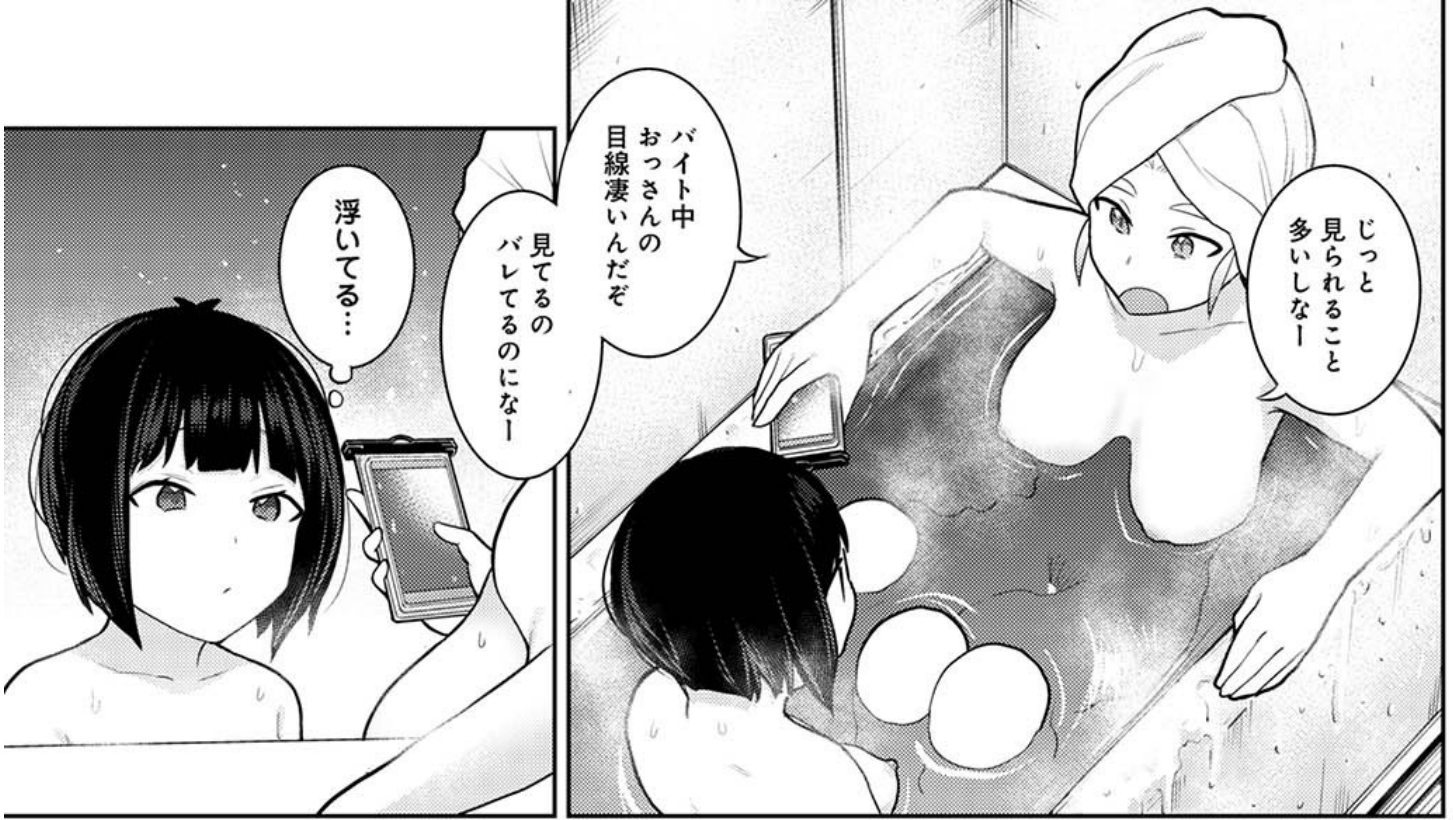
近くで見ると  
迫力ある

んー？



乳の下は  
すっげえ蒸れるし

まあ、  
めっちゃ  
だりいよ  
走ると  
揺れて  
痛くなるし





あーい  
うん

えまじ!?

行くしか  
ないっしょ!

どしたの

うちの  
推しがさ

駅で配信  
してるんだって!



晩ご飯はっ

帰って  
食べる!



駅!  
すぐ帰る!

え...どこに  
行くんですか





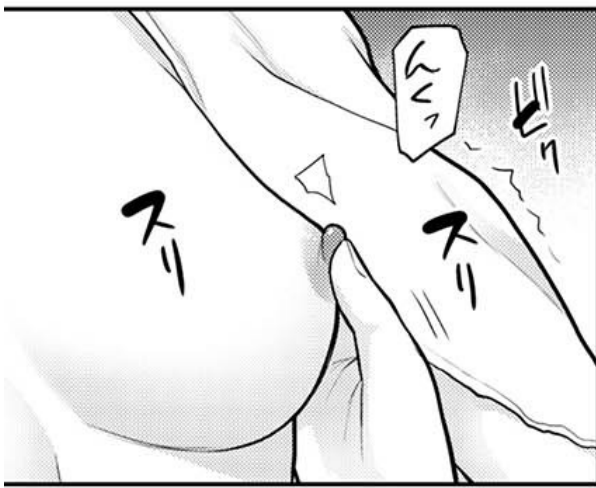




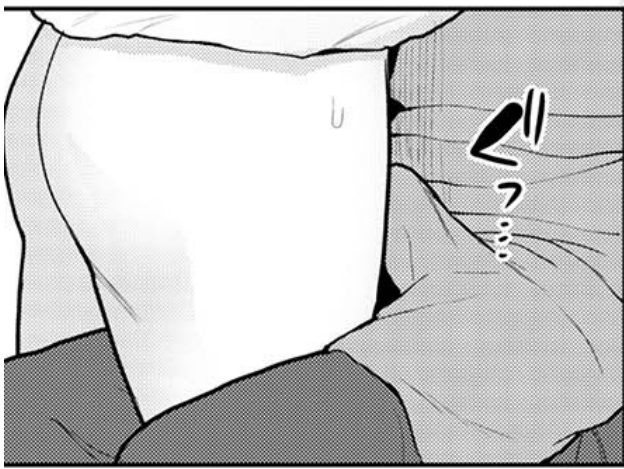


だからあの人の  
見たいから  
見てるんじゃないよ？



























ん…



何かサイン出して？

ひなが  
何か僕に  
思うことあったら

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ



ほんと

ああ—

ちゅ



わかった

ちゅ

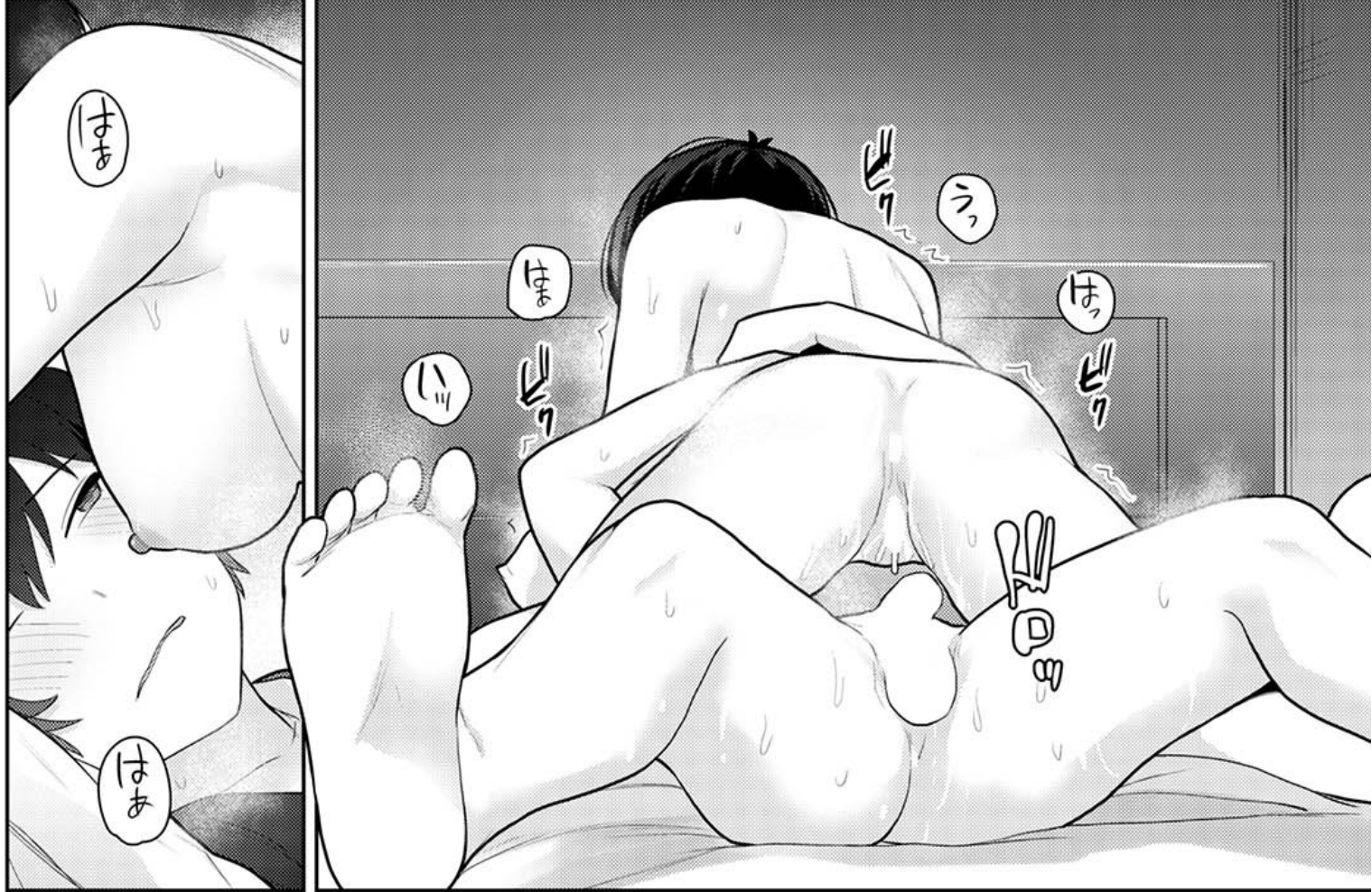
ちゅ



ちゅ  
ちゅ  
ちゅ

可愛い…っ







そっか！

趣味

あれ？  
ひなちゃん  
どしたの？  
布団巻いて

そっそれは  
残念でしたね

もうさー  
行ったのは  
いいけど  
推しじゃなかったわー



あっ  
ど…どうぞ

また風呂  
借りていい？



あ…しまった



はー  
汗かいたから



おっけー



先入ってて

はいろ  
はいろー♡



凛ちゃん  
私も  
また入る



トッ



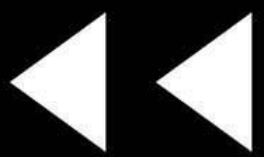
今のが...

サイン  
なのか...?



アナンガ・ランガ

ANANGA·  
RANGA



go to next page...



今日から家族、  
そして恋人。

Presented by

あずせ

第10話





自慢の  
タカの料理

今日も  
作ってくれて  
ありがと

えらい

ほげ

ほげ

ひ…ひなさん  
人前で撫でるのは  
ちよつと…

ニヤ  
ニヤ

ニヤニヤ  
する人が  
いるので…



羨ましいわー  
エプロン男子

うちにも  
欲しいわー

タカのエプロン  
似合うよね

ねー

それ  
あんたの  
名前だよ

そうですけど  
何か？

いいじゃん  
マイエプロン



ひなちが  
作ってくれたん？

僕の親が  
作ってくれました

へー  
いい親じゃん

羨ましい

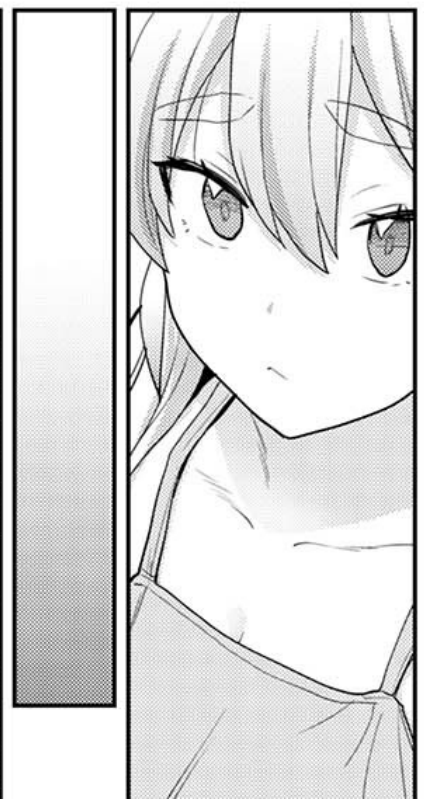
もう  
死んじゃいました  
けど

あ…

カチャ  
カチャ

カチャ

カチャ









だいじょうぶ

だいじょうぶ



よしよし

ほこほこ

よしよし  
凷ちゃん



よしよし…

よしよし

あ…あの  
ひなち…



すごく嬉しい  
ひなちゃん

ありがとう  
もう…大丈夫よ

ひなちゃん？

あれ？



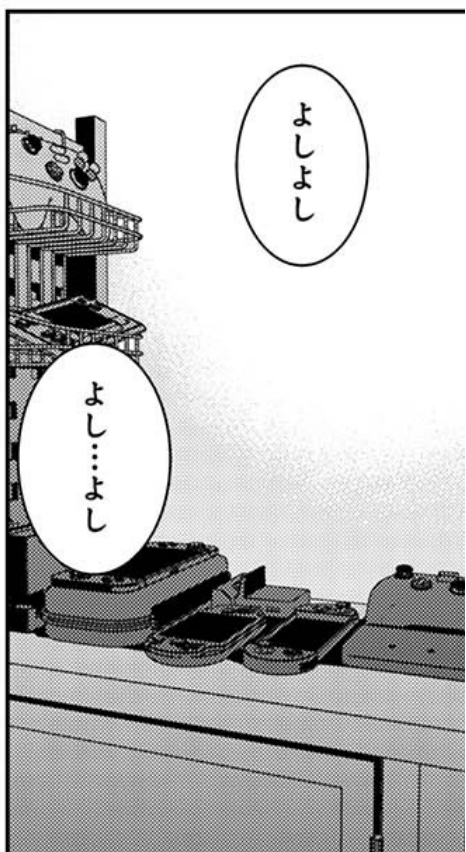
もしもし…

くー

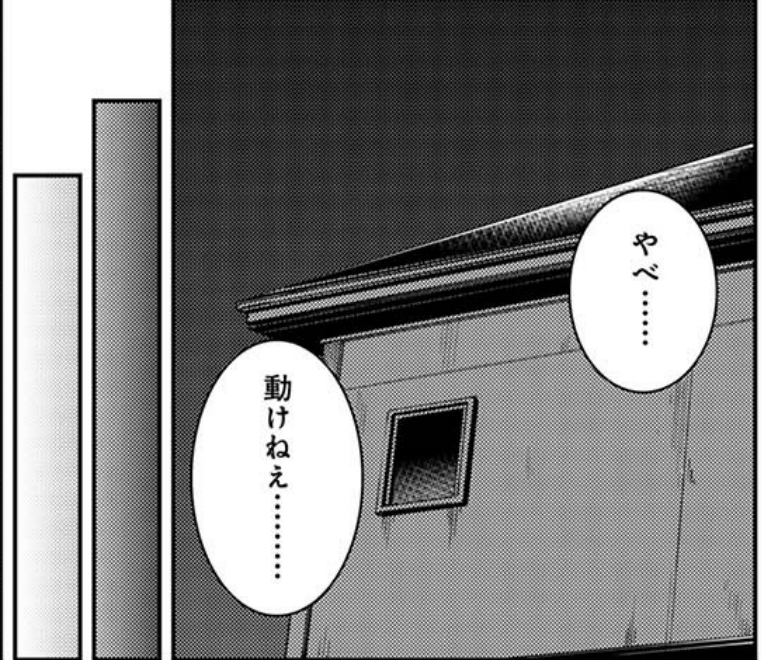
あれ!?

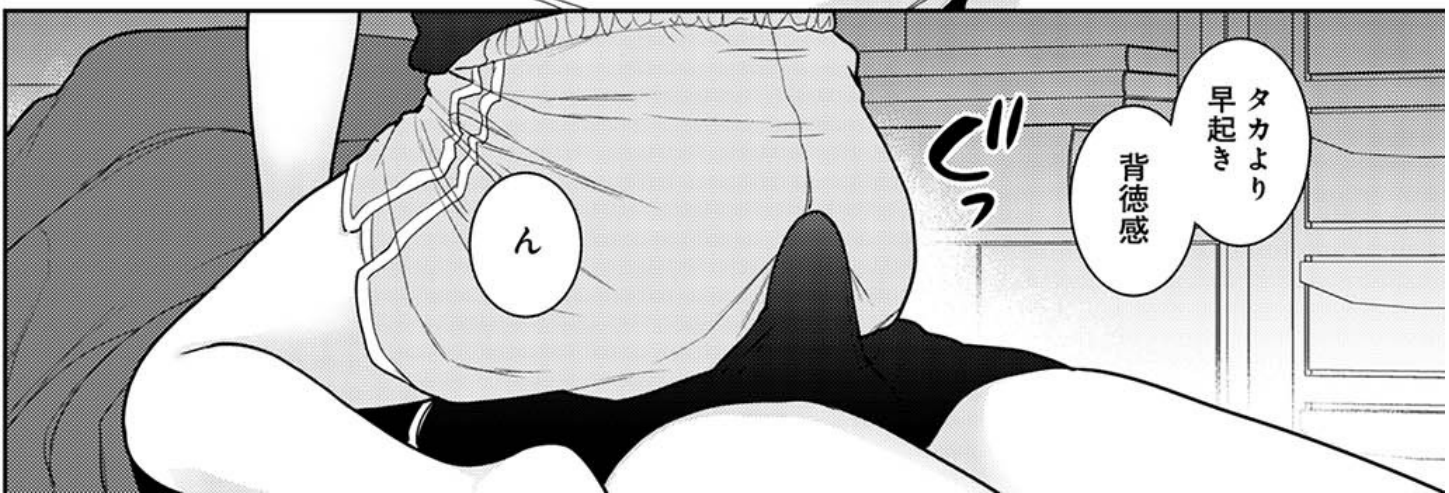


よしよし

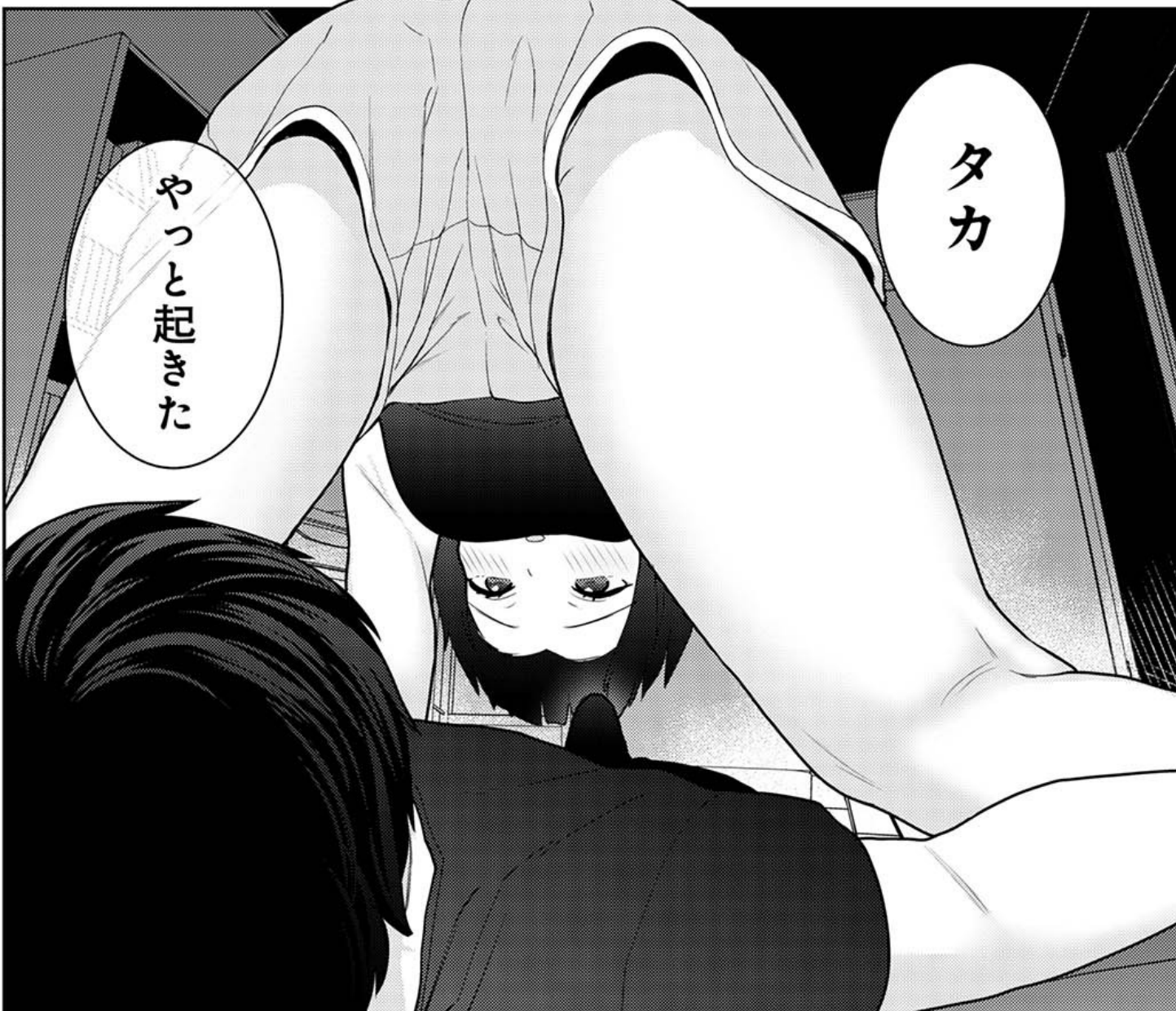


よし…よし



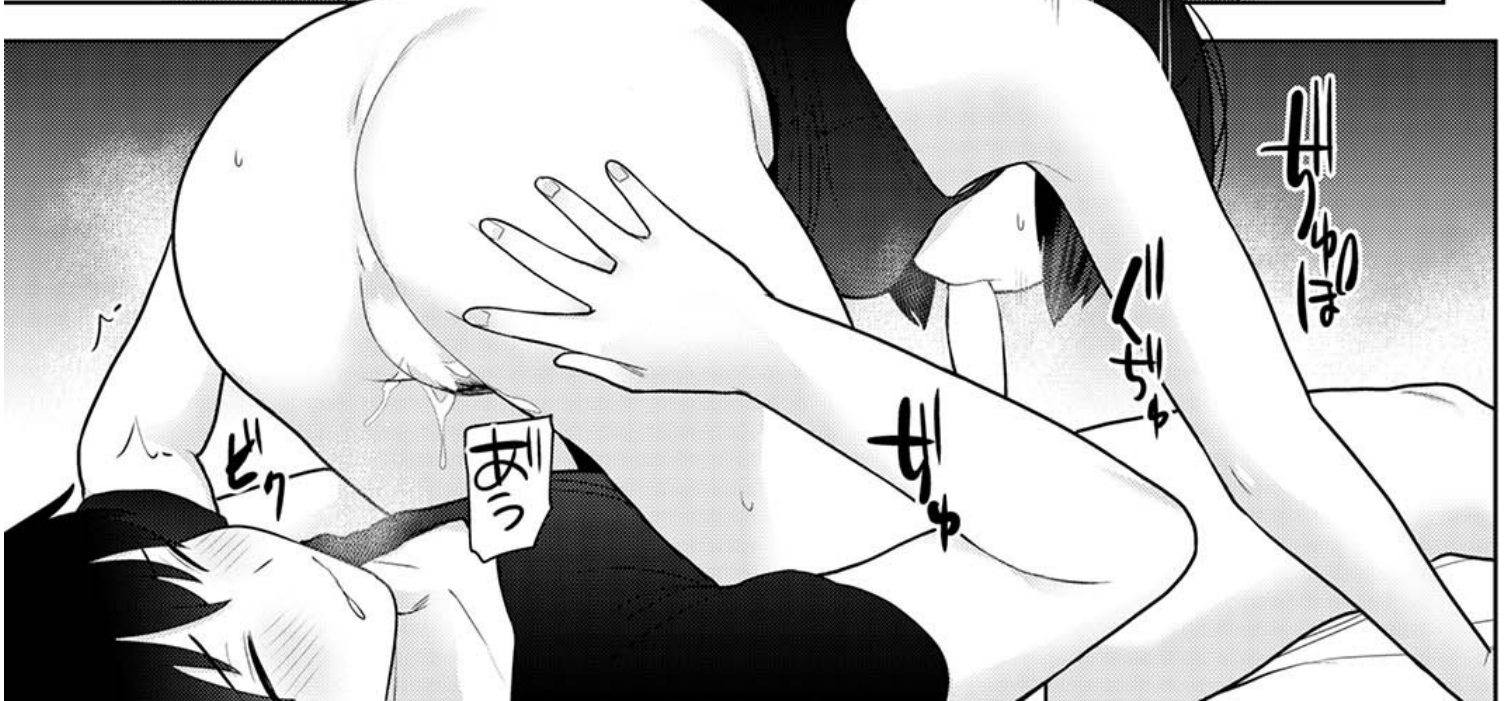


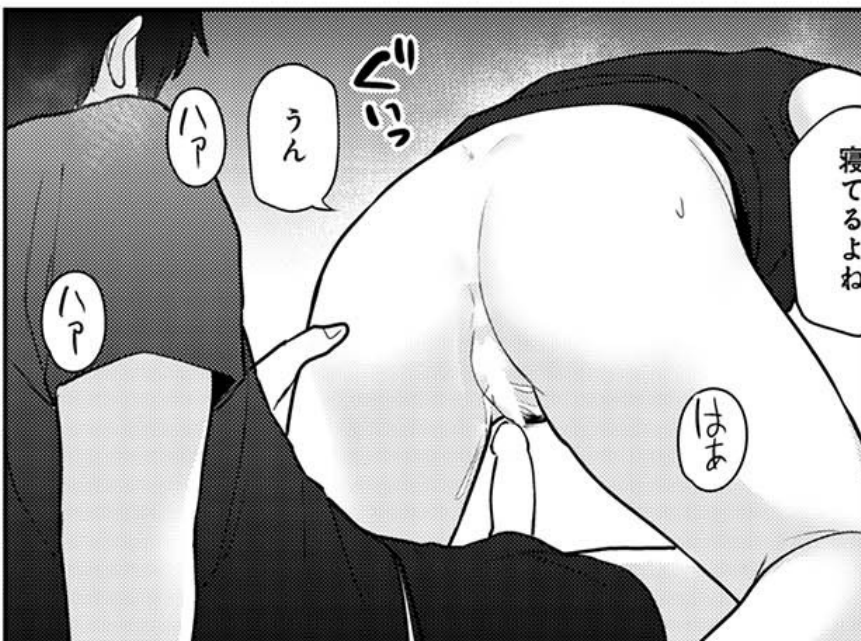
















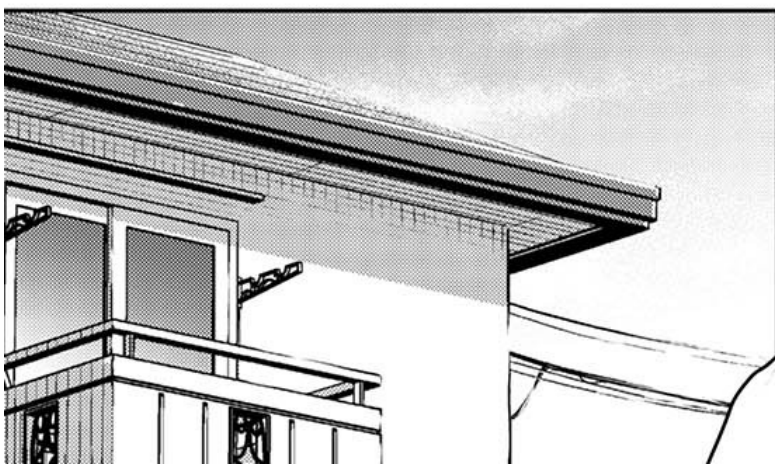
声が漏れ...









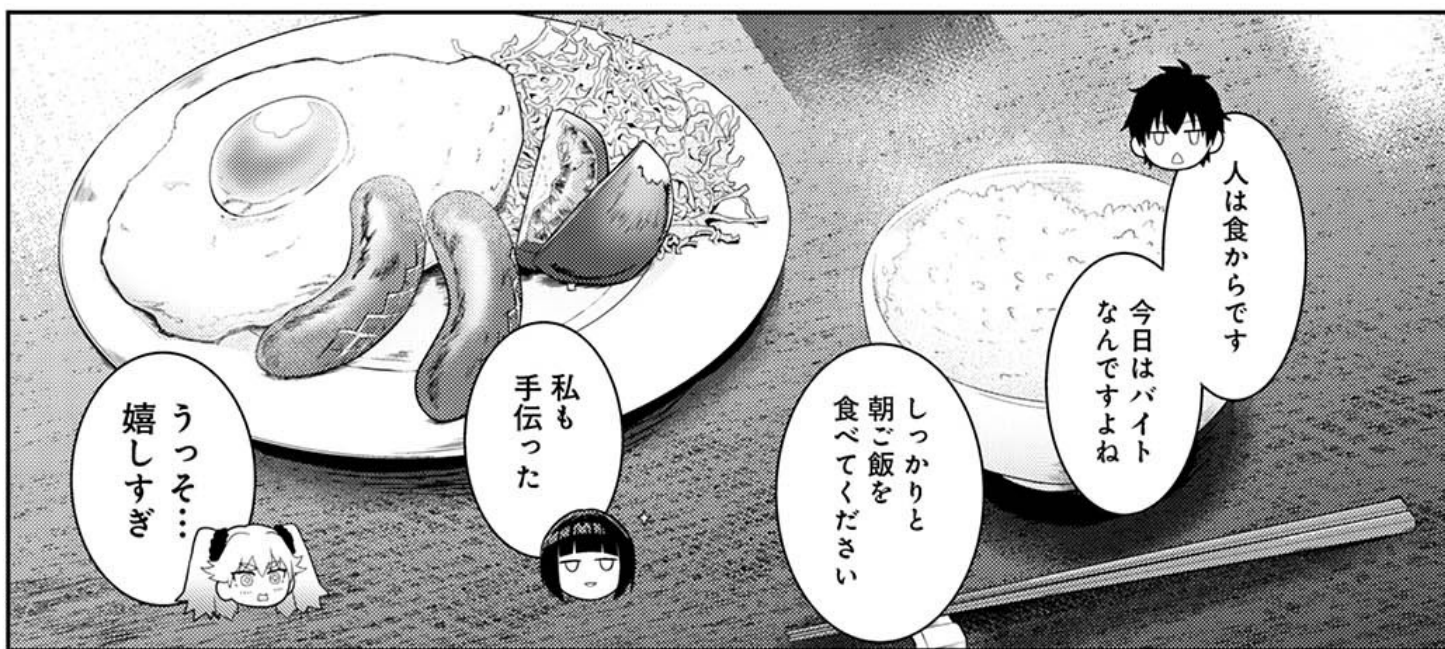




うち朝飯食べるの  
4年ぶりなんだけど

朝食じゃん！  
あそめしじゃん！

えっ  
マジ!?



うっそ…  
嬉しすぎ

私も  
手伝った

しっかりと  
朝ご飯を  
食べてください

人は食からです  
今日はバイト  
なんですよ



カヲリ



ご飯も多めに  
炊いてますから

おかわりして  
くださ…  
なんですか  
その顔

急にどうしたん

優しすぎて  
怖いんだけど

キモイ…

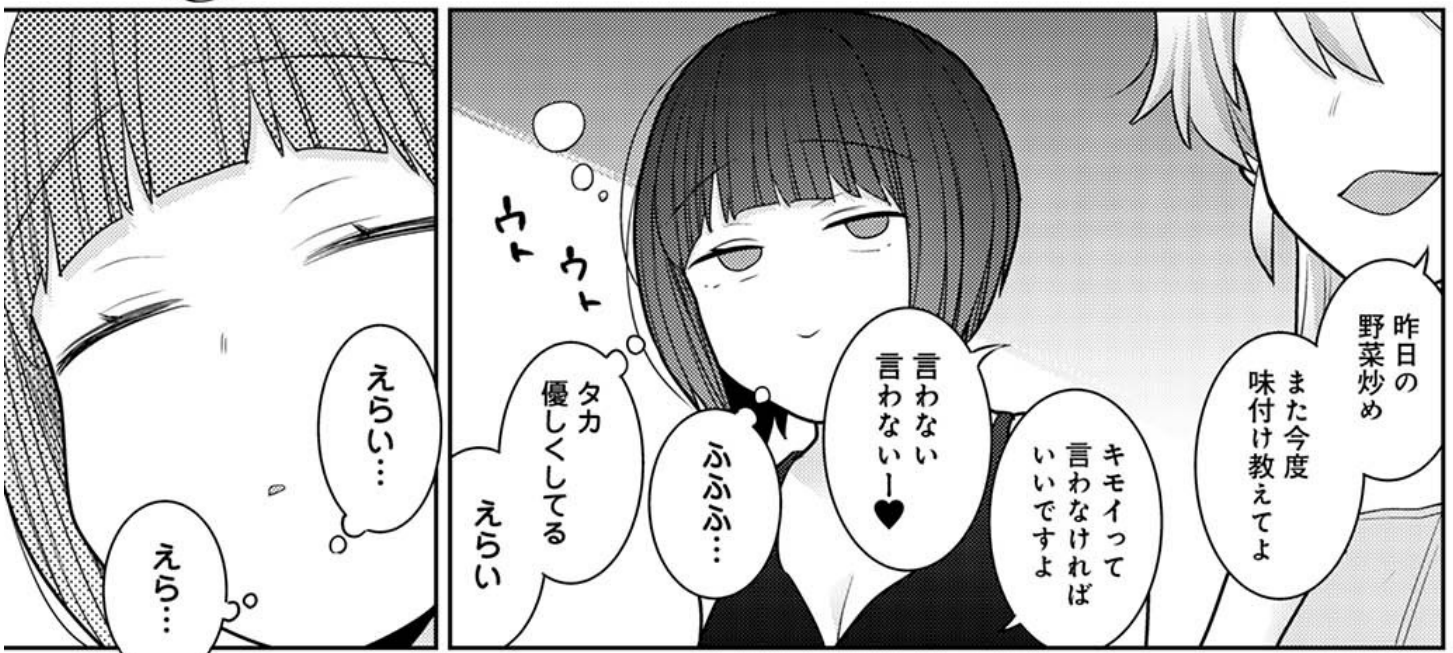


そんなこと言うなら  
ご飯下げます

あーっ  
ウソウソ!!  
いただきますーす!

んー♡  
おいしいー!!

まったく…



昨日の  
野菜炒め

また今度  
味付け教えてよ

キモイって  
言わなければ  
いいですよ

言わない  
言わないー♡

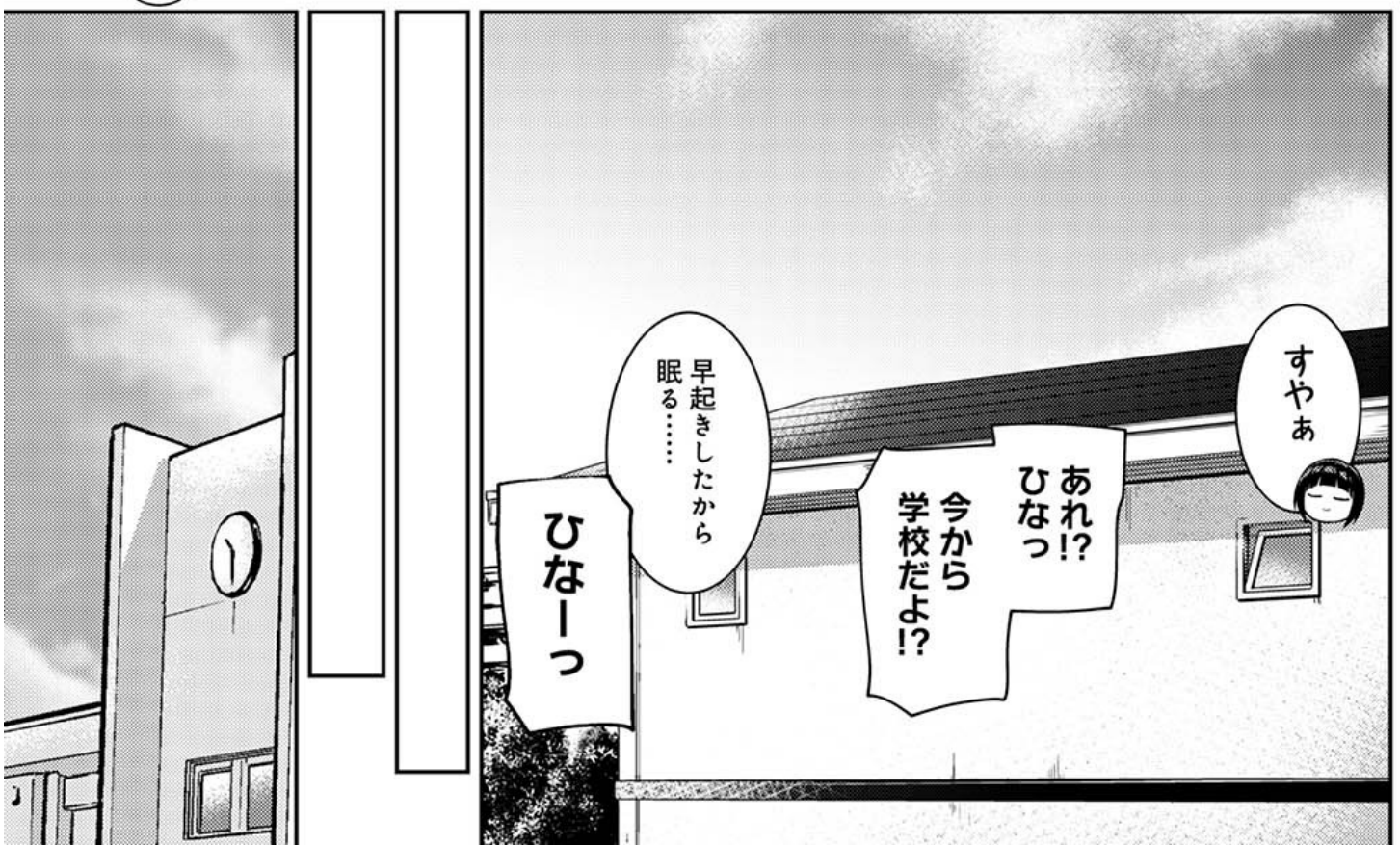
ふふふ…

タカ  
優しくしてる

えらい

えらい…

えら…



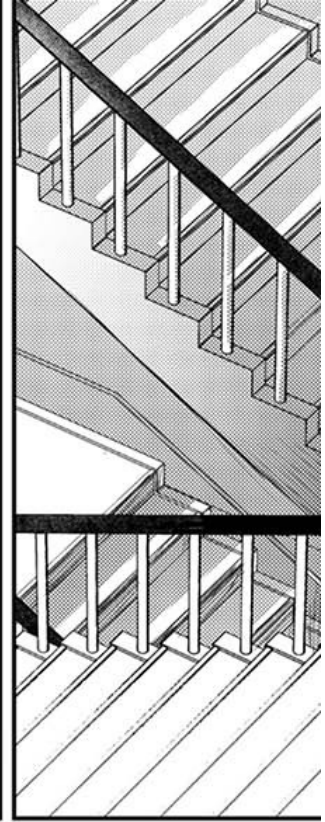
すやあ

あれ!?  
ひなっ

今から  
学校だよ!?

早起きしたから  
眠る…

ひなーっ

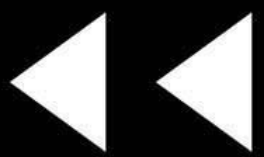


To be continued...



アナンガ・ランガ

ANANGA·  
RANGA



go to next page...



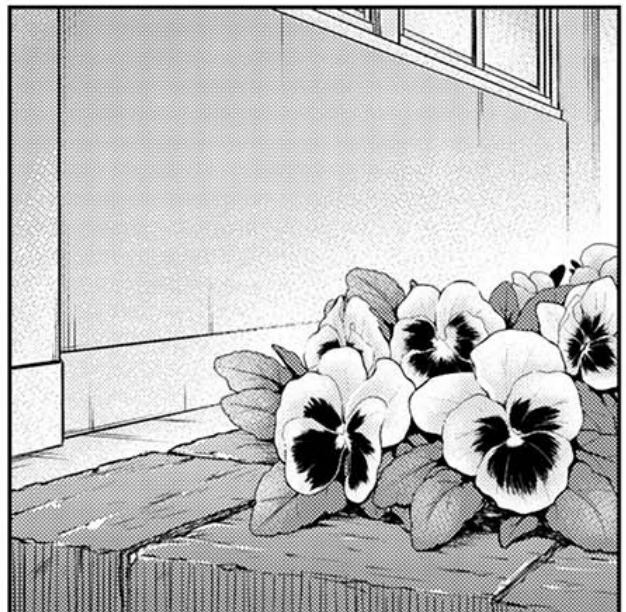
今日から家族、  
そして恋人。

Presented by  
あずせ

第11話













結局  
リア充じゃねえか

リア充●ね!!



なんですか  
協力しませんよ?

え♥うそうそ♥  
細見くん嘘だよ♥

俺が悪かった!  
ぜひ先程の

凜ラブラブ計画を  
君と成し遂げたいッ

調子  
いいですね

あっPINE  
交換しとこうぜ

わかりました





好きな人に  
キスしたいのは

当然の  
行為—か

僕も本当に  
そう思うけど…



天国で俺に  
わび続ける

ドラコテッ!

カキ

カキ



何？



ヒキ  
ヒキ



ひな

あっ…  
あのさ







んっ

好きだよ

好きっ

ズリ

んん

ズリ

ずっ

ずっ

ズキ

ズキ

んっ

んっ















フ

キスがしたいって  
言えない自分が  
なさけない…

フ

大した事じゃ  
ないはずなのに

ズ

ズ



はま

ほんとう  
きう…っ

はま

ズ

今日のタカくんは  
わがままですね

フ

ハ

ズ

ズ

ズ

本当に—  
そう思う

フ



そんな僕に  
付き合ってくれて

でもひなは

んっ

タカ：  
おてて



ハッ

はま

これで  
言える？

はま

おてて：  
握ってあげるから

はま

とっても  
優しくて

ハッ



んっ  
ズッ

あ

か細くて  
消えそうな  
声なのに

こんなに  
小さくて  
柔らかい手で



ひなっ

あ



んまっ

とっても  
心強くて

はっ

あ

ズッ

はっはっ

はっはっ

ズッ

はっはっ

僕にとっては  
大きな存在で



はっはっ

はっはっ

はっはっ



大事にしたい  
家族であり

恋人で



そんなひなが



僕は

大好きだ



ヒキ  
ヒキ  
キス：  
ひなに  
したかったんだ

ごめんね…  
ひな



ヒキ

ヒキ



ちょっと  
恥ずかしくて  
言えなくて

だから



だいすき

ヒキヒキヒキ



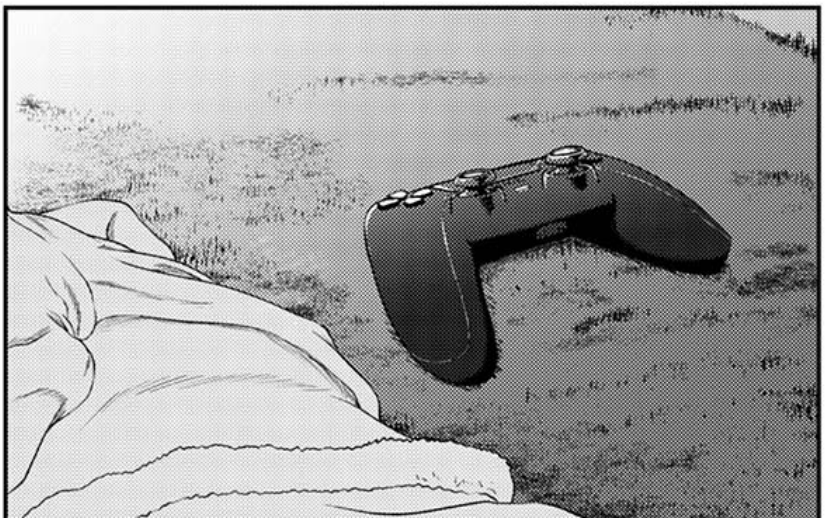
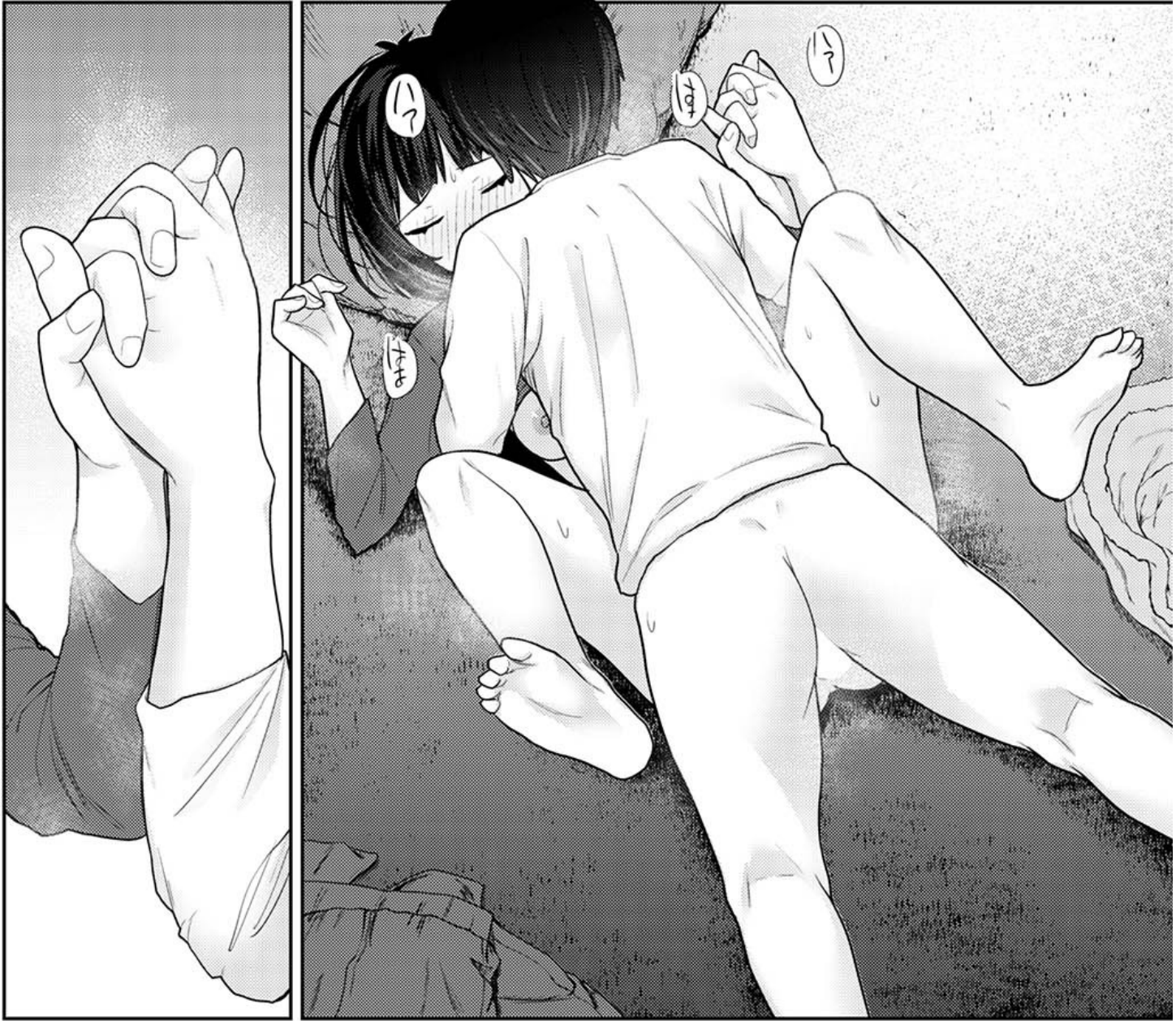
タカ

ヒキ

ヒキ

はあ







恥ずかしいっ  
でもなんか  
嬉しいっ

あーっ  
ひなに  
キスしちゃった

へへ



はま

んへへ  
タカ  
久しぶりに

チュウ  
してくれた  
嬉しい

はま



そっか

久しぶりに  
したんだね

ハ...

ハ...

ハ...

ハ...

ん??????  
??????



いじめる...

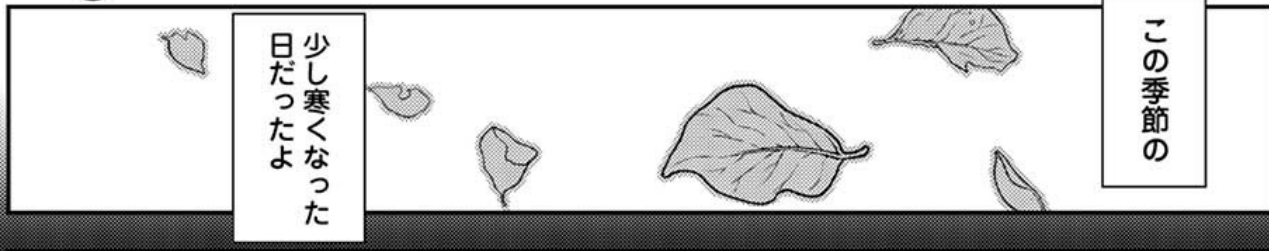
おぼえてない？

お互い  
子供のころ



あれ!?  
あれれ!?

え!?  
僕ひなと  
えっと  
ちよっと待って



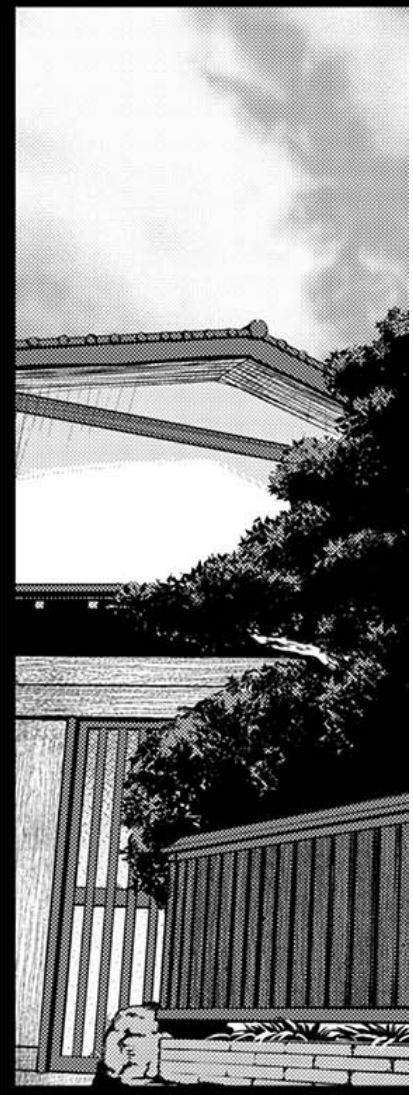
少し寒くなった  
日だったよ

この季節の



ママ...

ママ...

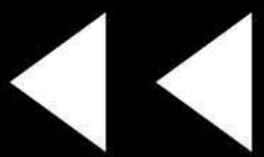


To be continued...



アナンガ・ランガ

ANANGA·  
RANGA



go to next page...



今日から家族、  
そして恋人。

Presented by

あずせ

第12話





いい？

タカが思ったこと  
大事にするのよ



特にお口はね



お父さんは  
こんなんだけど

ちゅーは  
自分が守りたい  
大切にしたい人に  
してあげてね



やっと  
逃げられた



ふー  
お父さん  
好きだけど嫌い

うん

あれ？

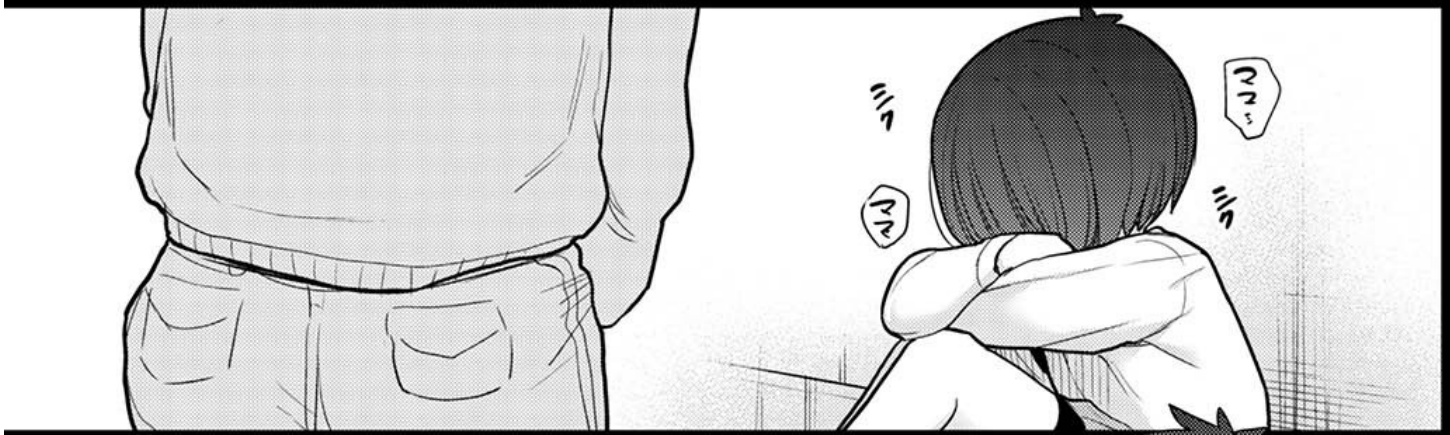
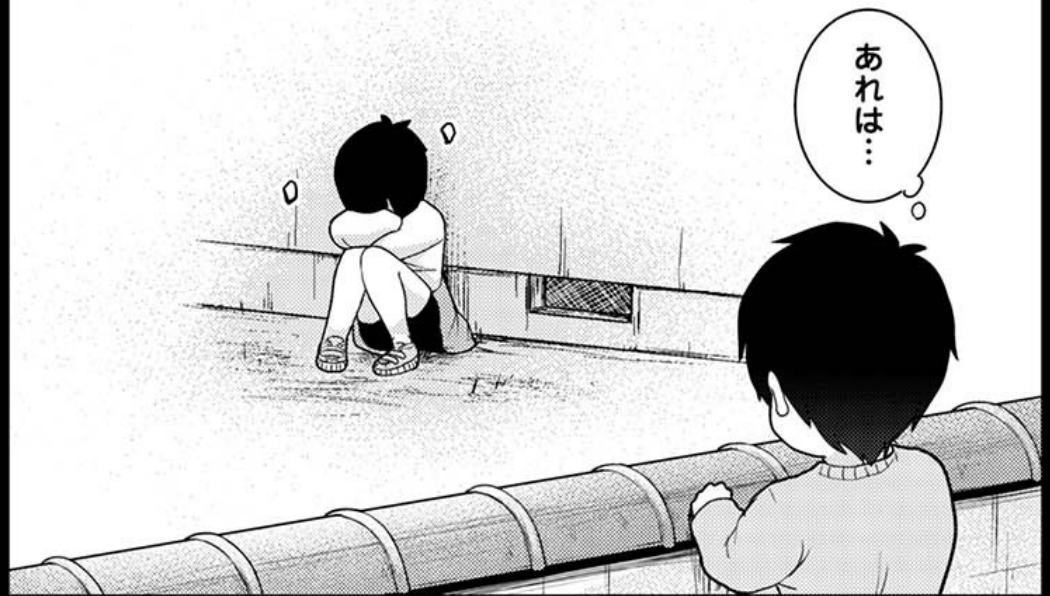


ボクだってタカに  
そう思ってるよお

あら…？  
じゃあ私は

もっと大切

A







だいじょうぶ



ぼくが守って  
あげるから

泣かないで





思い出せない？

しかも  
唇にしていた…!?

僕って  
やつは…!!



本当に  
ごめん…っ

思い出せない…っ

ひなには  
嘘つけないっ



って  
タカが言ってた

やっぱー  
どうしよう!!

キスのとこ  
覚えてない!!



はるなんて  
最悪な奴なんだ  
僕は…

がッ

今度お詫びに  
ひなのお願い

なんでも  
聞くからね

ん？  
ひな？



まあ…  
いいけど





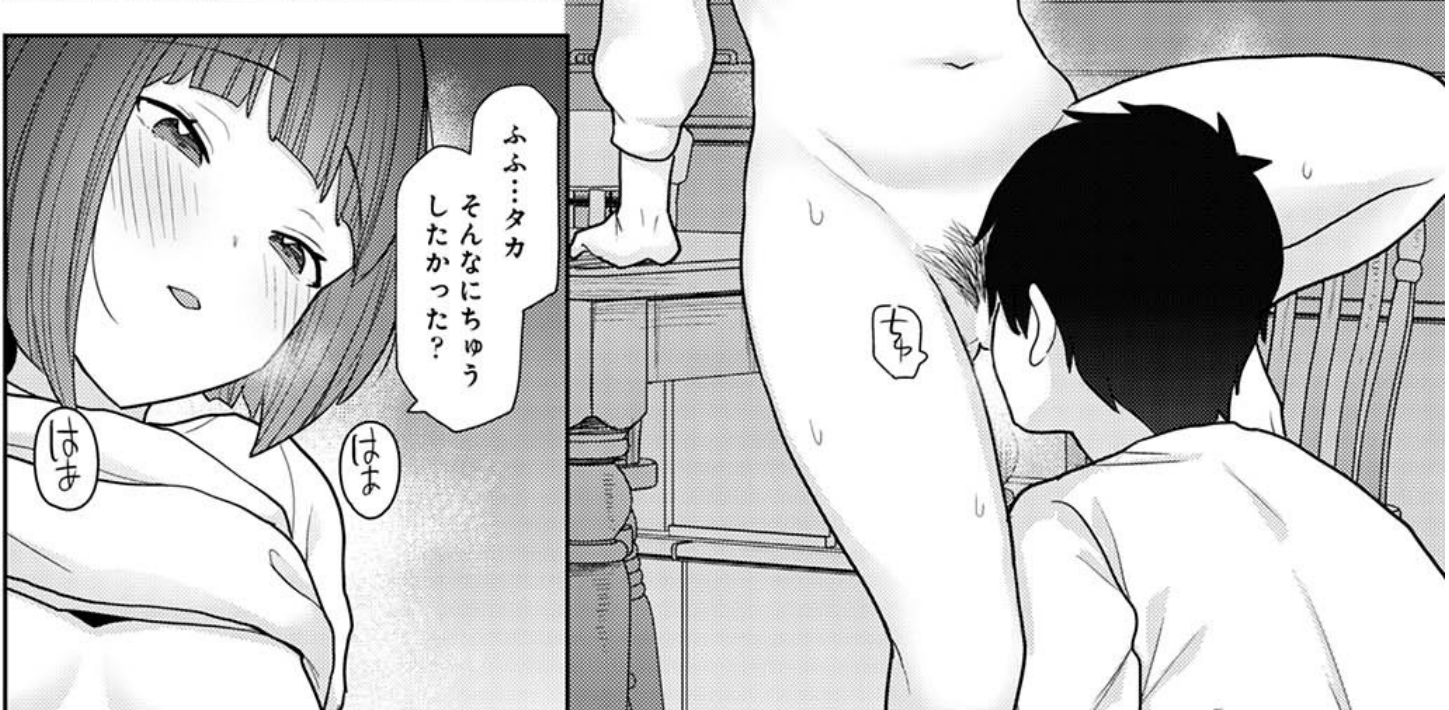


























お互い小さい頃  
ひなは  
よく泣いていた  
記憶だけはあって



だからこそ  
ひなの笑顔を

ひな...っ  
僕もう我慢...っ

うん...っ

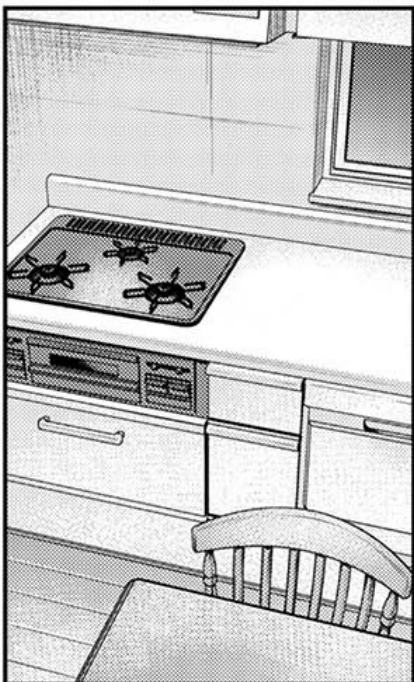
僕が守らなきゃ  
いけないんだ

私も...  
もう



大切な  
ひなの...っ

僕の...







# 今日から家族、そして恋人。第3集【合本・R版】

著 者 あずせ/穴乱  
©AZUSE 2023

発 行 katts  
発 売 katts

★この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などには一切関係がありません。  
★本書の無断複写・複製・転載・ネットへのアップロードを禁じます。